

広域図は 左のページをひらいてね

1 第8話から



ほぼろ島

お好み焼店ほぼろの名前の由来になった無人島。ナナツパコツプムシによって生物浸食されている島もあります。

3 第12話から



賀茂川土手

さよみお姉さんが車を脱輪させ、みんなで初日の出を迎えた土手。

5 第9話から



小吹の竹林

ももねこ様とイノシシが名勝負を繰り広げた小吹の竹林は、柔らかくて香り高いタケノコが採れることでも有名。春にはタケノコ掘り体験もできます。

7 第5話から



忠海駅

横須賀の友人・ちひろが竹原駅と間違っって降りた駅。忠海にはアヲハタジャムデッキや黒滝山などの観光スポットがあります。

9 第6話から



歴史の見える丘公園

幼少の麻音が初めて口笛を吹いた公園。御手洗地区を見下ろせる高台に設けられた公園からは、来島海峡、四国の山々が一望できます。

2 第9話から



朝日山

ぼって達が失恋した女の子を励ました朝日山山頂からは、竹原市街地をはじめ瀬戸内の島々が一望できます。

4 第6話から



竹原港

のりえと麻音が友達になった場所・竹原港からは、「たまゆら」ラッピングフェリーの出航もしています。

6 第5話から



エデンの海パーキング

さよみお姉さんがみんなを引き連れて、竹原市中心部から徒歩で黒滝山に向かう途中に休憩したパーキングエリア。実際は車で行くことをおすすめします。

8 第5話から



黒滝山さくら堂

竹原のみんなとちひろが友情を温めた、標高 266 m の黒滝山の中腹にあるお堂。春にはお堂の周りに桜が咲き誇ります。

10 第4話から



Z女座

1937 年建築の乙女座は、麻音の憧れの劇場。第11話では、この劇場で朗読劇をしました。

アニメ「たまゆら～hitotose～」とは

広島県竹原市を主な舞台に、写真が大好きな女子高校生・沢渡楓（愛称：ぼって）と彼女を取り巻く人達の日常とささやかな夢を描いた心温まる物語。2010 年に松竹株式会社からブルーレイ・DVD（全 2 巻）でアニメ「たまゆら」が発売され、2011 年にはアニメ「たまゆら～hitotose～」としてテレビ（地上波）放送されました。

スタッフ

原作・監督・シリーズ構成：

佐藤 順一

脚 本：吉田 玲子、浦畑 達彦、

山田 由香、池田 真美子

キャラクターデザイン：飯塚 晴子

総作画監督：渡辺 はじめ

美 術：田尻 健一

色彩設計：川上 善美

音 楽：中島 ノブユキ

音楽制作：フライングドッグ

制 作：TYO アニメーションズ

製 作：たまゆら製作委員会

OP テーマ

「おかえりなさい」／坂本 真綾

作詞：坂本 真綾

作曲：松任谷 由実／編曲：森 俊之

ED テーマ

「神様のいたずら」／中島 愛

作詞・作曲：大江 千里

編曲：清水 信之

キャスト

竹達彩奈、阿澄佳奈、井口裕香

儀武ゆう子、寿美菜子、葉月絵理乃

大原さやか、宮本佳那子、広橋 涼

福井裕佳梨、緒方恵美、松尾佳子

松来未祐、間島淳司、中田譲治

たまゆら公式ホームページ <http://www.tamayura.info/>
 たまゆら公式 twitter アカUNT @ tamayura_tweet

広島県竹原市はこんな町、なので



広島県中央南部に位置する竹原市は、瀬戸内海に面した自然豊かな町です。江戸時代後期に製塩・酒造業で栄えた歴史をもち、現在も往時のお屋敷や由緒あるお寺のある

町並みがそのままに保存されています。アニメ「たまゆら～hitotose～」では、瀬戸内の美しい風景や竹原市の歴史ある町並みが忠実に再現されています。ゆっくりと散策しながら、瀬戸内の穏やかな自然と、歴史情緒あふれる町並みを、ぜひご堪能ください。

アクセス



●観光のお問合せ

竹原市産業振興課観光振興係
 Tel 0846-22-7745 Fax 0846-22-1113

（一社）竹原市観光協会
 Tel 0846-22-4331 Fax 0846-22-5065
 竹原市観光ポータルサイト
<https://www.takeharakankou.jp/>



2017.11



た ま ゆ ら ~ h i t o t o s e ~ 聖地巡礼 MAP

竹原市中心部は 右のページをひらいてね

1 第1話から



おかえりなさい

横須賀から引っ越してきたぼってを迎えた竹原駅の「おかえりなさい」。

2 第12話から



磯宮八幡神社

ぼって達が初詣をした神社。成井川が海に入る磯辺にあったので、磯宮と名づけられたと伝えられています。

3 オープニングから



日の丸写真館

ぼって行きつけの写真館。現在写真館の営業はしていません。

4 第10話から



旧笠井邸

ぼって達が「私達展」を開催した旧笠井邸は、浜主（塩田経営者）の家として明治5年に建築されたお屋敷です。

5 第4話から



西方寺

OP のタイトル場面でも使われている西方寺の石段。京都・清水寺を模して建てられたといわれる普明閣があるお寺です。

6 第5話から



普明閣

みんなが集まるお気に入りの場所。普明閣にのぼれば、竹原の町を一望することができます。

7 第7話から



憧憬の広場

竹トンネルは毎年秋に開催される「町並み竹灯り～たけはら憧憬の路～」の時、憧憬の広場に登場します。

8 第5話から



おかえ地蔵

願い事を祈りながら地蔵を抱え、想像したよりも軽ければ願い事が叶うといわれています。

9 第2話から



胡堂

ぼってが写真を撮っていた胡堂は、大林宣彦監督の映画「時をかける少女」（1983 年）でも舞台となりました。

10 第12話から



照蓮寺

ぼって達が大晦日に除夜の鐘をついたお寺には、国重要文化財の「高麗鐘」（こまのかね）が保存されています。

